

最高音域のコラトウーラが奏でる世界

山本グイスラソン由佳 ソプラノコンサート

Topaz & Gold

～トパーズと金ピカの煌くタペ～



山本グイスラソン由佳

札幌：2018年1月18日（木）19:00 開演（18:45 開場、20:30 頃演奏終了予定）

札幌市時計台ホール（札幌市中央区北一条西二丁目1-1）

JR 札幌駅南口徒歩10分、市営地下鉄「大通駅」下車、市役所側出口徒歩5分

東京：2018年1月25日（木）19:00 開演（18:45 開場、20:30 頃演奏終了予定）

東京都民教会（東京都世田谷代田5-35-2）

小田急、京王井の頭線「下北沢駅」西口徒歩3分 ※教会へのお問い合わせはご連絡ください。

ソプラノ：山本グイスラソン由佳 ピアノ：棚橋由美

入場料（札幌、東京共通）：2000円（学生1000円）

演奏予定曲：「トパーズの女王」より、ヴェネツィアの謝肉祭（マッセ）

皇帝円舞曲（ヨハン・シュトラウス）

オーストリアのつばめ（ヨーゼフ・シュトラウス）

主題と変奏（サン・サーンス）

ヴェネツィアの謝肉祭（ベネディクト）

「北極星」のアリア（マイアペーア） 他



棚橋由美

山本グイスラソン由佳（ソプラノ）：3歳よりピアノを弾き、後に声楽に転向。ハイCのオクターブ超上まで至る高音域を持つコロラトウーラ・ソプラノとして、2008年の札幌での演奏会を皮切りに、引き続き国内外でのソロリサイタルを中心に活躍。独創性と驚異的な高音域を駆使することく、カデンツァのアレンジ自在な変奏曲、コロラトウーラ向けのコンサートアリア、マイナーなフランスオペラのアリア、歌曲のレパートリーを多く持つ。

棚橋由美（ピアノ）：同志社女子大学音楽学科ピアノ専攻卒業。矢島紀代子、矢島勝、佐藤明子、F.シャンドール、E.ボグニョバー、M.レゼックの各氏に師事。経典ピアノコンクール第1位と共に岐阜新聞社賞、岐阜教育委員会賞受賞。ラジオ出演。Citta di Padova 国際音楽コンクール（イタリア）ピアノ部門第2位。国際 Zdenek Fibich melodrama 音楽祭コンクール（チェコ）入賞。Zdenek Fibich 賞受賞。01年よりブラハ音楽院留学。05年同音楽院修了。Teplice 音楽院マスタークラスの修業生を務める。06、07年はソロ、室内楽で数々の作曲家の作品を委託初演。08年完全帰国。ソロ、室内楽、伴奏など幅広く演奏活動を展開。



十線譜（じゅっせんふ）Facebook 音楽コミュニティ

上加線5本以上の超高音コロラトウーラソプラノの想像を絶する世界を紹介

www.facebook.com/zyussenfu